

新聞投書&ツイッター活用パンフ

あなたの声が
公務員バッシング跳ね返し
世論を変える力になる



2011年12月
国公労連

公務員バッシングを跳ね返すには 私たち一人ひとりの発信が大切です

「情報の信頼度が高い新聞」と「情報の取得量・重要度が高いインターネット」を活用しよう

「国家公務員総人件費2割削減」や「国の出先機関の原則廃止」などを推し進めようと、いま公務員バッシングの嵐が吹き荒れています。

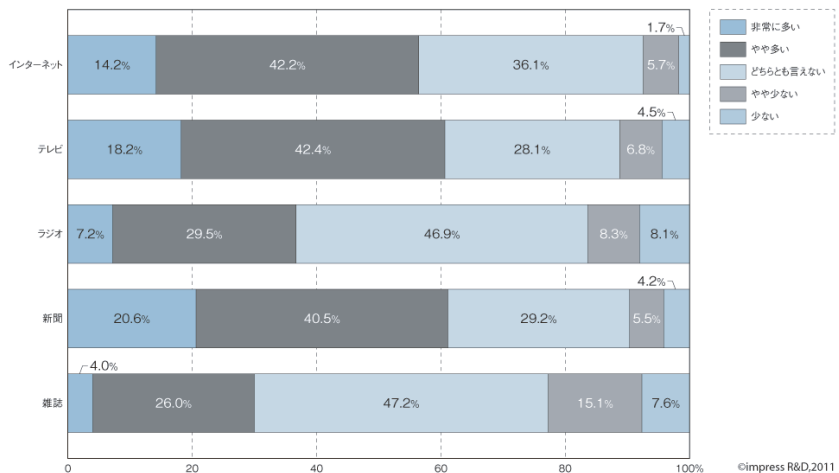
OECD加盟27カ国の中で、公務員の総人件費も職員数も日本は断トツで最下位です。しかし、政府もマスコミも、こうした事実は隠して公務員バッシングを行っています。その結果、多くの国民は、「公務員の人件費や職員数は減らす必要がある」と思い込まされています。上記は一例ですが、こうした事実に基づかない公務員バッシングがいま広がっています。

私たちは多くの国民に事実を知らせなければなりません。そのための職場・地域でのビラ配布宣伝行動など国民総対話のとりくみはもちろん重要です。これに加えて、国民世論に影響を与えることができる「新聞投書行動」と「ツイッター活用」にチャレンジすることが大切になっています。

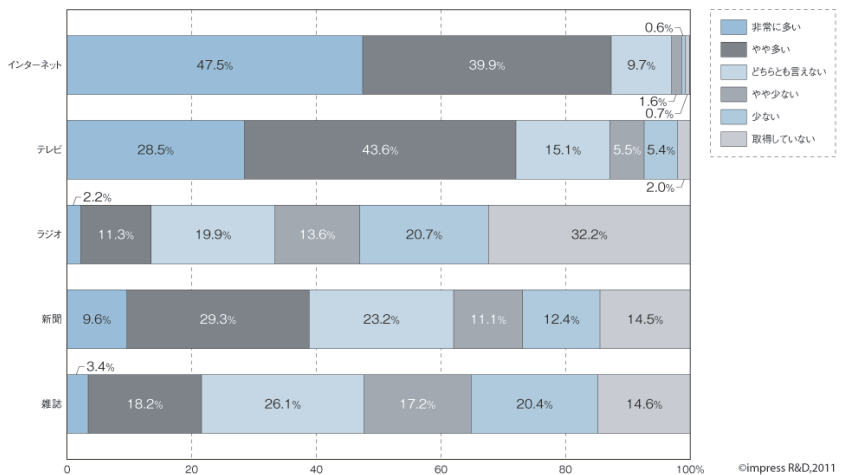
図表①にあるように、最も信頼度の高いメディアは新聞です。そして、図表②・③にあるように、情報の取得量・重要度が最も高いメディアはインターネットです。この新聞とインターネットの活用が大切になっています。

▼「インターネット白書2011」
(財団法人インターネット協会)より転載

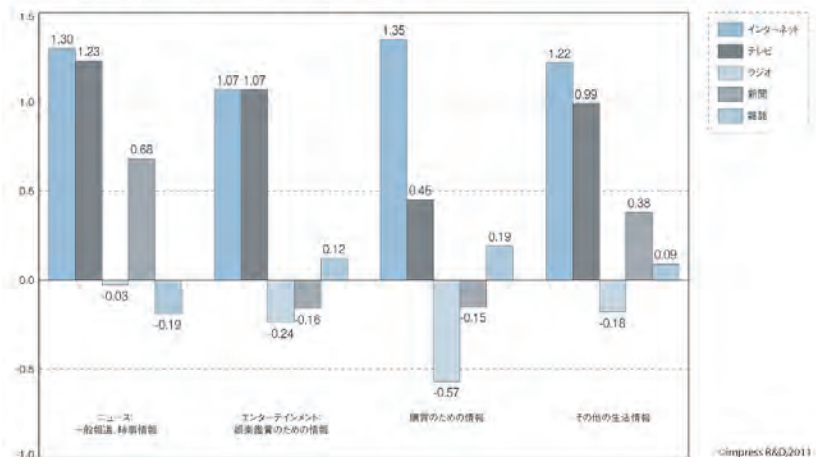
図表① メディア別信頼できると思う情報量(マス4媒体とインターネット) N=3,321



図表② メディア別情報取得量(マス4媒体とインターネット) N=3,321



図表③ 目的別メディアの重要度比較(加重平均値) N=3,321



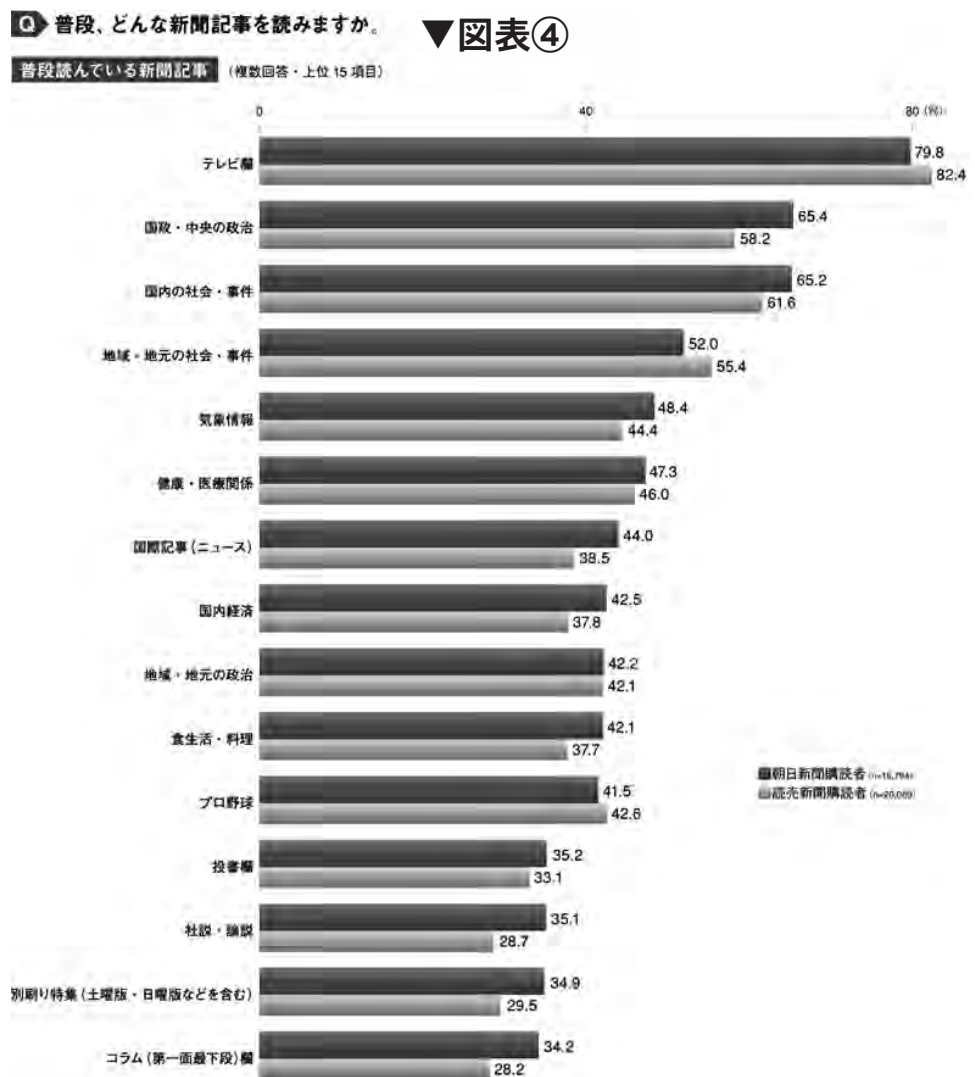
新聞投書の宣伝効果は大きい

読者からのアプローチが日常的に可能な 全国紙・地方紙の「投書欄」を大いに活用しよう

新聞の多くの紙面は、新聞社から読者への一方通行になっています。しかし、紙面の中で唯一、読者からのアプローチが日常的に可能となっているのが投書欄です。この投書欄を活用して、私たちの考えを広げようとする取り組みが「新聞投書行動」です。

「投書欄」は「社説」や「天声人語」より読まれている

図表④は、「普段読んでる新聞記事」の調査です（『朝日新聞MEDIA DATA 2011』より転載）。「投書欄」は、「社説・論説」や「天声人語」よりも読まれています。「朝日新聞」のホームページによると、現在の発行部数は796万部。単純に部数を読者数として「投書欄」の読者数を計算すると796万×35%=278.6万人。「朝日新聞」全国版の「投書欄」は、278.6万人にも読まれていることになるのです。この大きな宣伝効果となる新聞投書を活用しない手はありません。



意外と高い掲載率、もしボツになってもムダではない

新聞投書の掲載率は、全国紙(朝日、読売、毎日)で、6%~8%、地方紙では平均で30%ほどと言われています。たとえ、投書が掲載されなかったとしてもムダにはなりません。新聞社はすべての投書に目を通します。一通の投書の背景には、一定数の世論があると判断されますので、掲載されなかった投書も今後の紙面づくりに影響を与えることになるのです。

具体的な事実・タイムリー性・ わかりやすさ重視して執筆しよう

▼新聞投書を執筆する際のポイント

- ① 投書で最もパンチ力があるのは「具体的な事実」です。一般の人が「本当はそうなのかつ！」と思う「具体的な事実」をもとにした投書は掲載される可能性が高くなります。
- ② 「タイムリーな話題」を取り上げて問題の本質に切り込むことはとても有効です。いま、話題になっている問題や、現局面に対して間髪入れず主張しましょう。
- ③ 「明確な論理」が大事です。一つの文章を短くして、できるだけわかりやすく問題に切り込みましょう。
- ④ 高度な文章表現になりますが、ウィットに富むものや、ユーモアあふれる文章は、非常に有効です。新聞紙面そのものが全体的に暗いニュースや固すぎる記事が多い中で大きな力を発揮します。
- ⑤ 投書の執筆にあたっては、自分の意見を「自分の言葉」で書くようにします。抽象的な一般論や、「投書例」の“丸写し”などは厳禁です。同一文面の投書が集中すれば、新聞社は拒否反応を示しますので逆効果となります。

掲載された投書は国公労連に送ってください

掲載された新聞投書は、全国紙・地方紙を問わず、FAXやメールで国公労連に送ってください。国公労連から全国の仲間にメールなどで紹介します。そして、全国の仲間と励ましあいながら「新聞投書行動」を進めるとともに、公務員バッシングに反撃していく、工夫した語り口や主張点などもお互いに学びあいながら、世論構築を前進させましょう。

▼全国紙の投書規定と送付先(※地方紙はそれぞれ確認ください)

▼「朝日新聞」の投書欄「声」

550字以内。郵便番号、住所、氏名、職業、年齢、電話番号を明記。匿名不可。二重投稿、採否の問い合わせ、メールの添付ファイル不可。

【東京本社】 〒104-8661 東京・晴海支店私書箱300号、朝日新聞社「声」係
<FAX>0570-013579 または 03-3248-0355
<e-mail>tokyo-koe@asahi.com

【大阪本社】 〒530-8063 郵便事業会社大阪支店私書箱44号、朝日新聞社「声」係
<FAX>06-6223-0737
<e-mail>dai-koe@asahi.com

【西部本社】 〒812-8511 朝日新聞福岡本部「声」係
<FAX>092-477-6671
<e-mail>seibukoe@asahi.com

【名古屋本社】 〒460-8488 朝日新聞名古屋本社「声」係
<FAX>052-231-8205
<e-mail>mei-koe@asahi.com

▼「読売新聞」の投書欄「気流」

330字程度。職業、氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号を明記。匿名不可

〒103-8601 郵便(株)日本橋支店留、読売新聞東京本社「気流係」

ファクス=03-3217-8229

メール=tousho@yomiuri.com (投稿文は添付文書とせずメール本文としてお送りください)

▼『毎日新聞』の投書欄「みんなの広場」

400字程度。職業、氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号を明記。

〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 毎日新聞「みんなの広場」係

FAX 03-3212-0825

インターネットはホームページから受け付け

<https://form.mainichi.co.jp/annuncio/hiroba/>

ツイッターが「現実の社会を動かす つながり」を大きく広げる時代に

中東民主化やウォール街占拠の行動、日本でも全国に広がるツイッターデモ

中東の民主化運動やウォール街占拠の行動など、ツイッターの果たす役割が世界各国で大きくなっています。日本においても6万人が参加した「さようなら原発」集会(9月19日、東京・明治公園)をどこで知ったかという調査で、「情報源のトップ3はインターネット、ツイッター、知人からの口コミで、これらで約7割を占め、チラシや新聞・TV等の伝統的メディアは合わせてわずか5%程度にとどまる」(「朝日新聞」2011年10月18日付夕刊)と報道されています。



また、ツイッターだけの呼びかけで多くの人々が参加し成功する「ツイッターデモ」などが全国各地に広がっています。ツイッターは、自分の意見を広げられることはもちろん、「ネット上だけのつながり」から、「現実の社会を動かすつながり」へと飛躍させる大きな役割を果たしているのです。

国労連の運動の中でも、以前からブログの更新情報を知らせるためにツイッターを活用している国公一般では、一つのブログ記事を知らせるツイート(つぶやき)を2千6百人もの人がリツイート(引用してのつぶやき)するなどその主張が大きく広がっています。ぜひ、みなさんもツイッターにチャレンジしてみてください。(※日本でのツイッターの利用者数は、2011年11月現在で、1,320万人。フェイスブックの利用者数は1,306万人です。〈ニールセン調査〉)

あなたもツイッターにチャレンジしてください ★30分もあればツイッターは始められます

▼ツイッター開始手順

① ツイッターを始めるには、ユーザー登録が必要です。パソコンや携帯電話などインターネットを利用できる環境とメールアドレス(携帯のメールアドレスでもOKです)があればユーザー登録できます。

② グーグルやヤフー!などの検索サイトで、「ツイッター」を検索語にして検索するとツイッターのサイトがトップに表示されますので、そこにアクセスしてください。

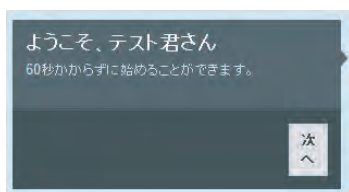
③ 名前、メールアドレス、パスワード、を入力して「Twitterに登録する」をクリックしてください。このとき入力した「名前」は、自分のプロフィールに表示されることとなります。「名前」は、漢字、ひらがな、カタカナ、英数字のいずれでもOKで、本名でなくてもかまいません。パスワードは、6文字以上の半角英数字にしてください。ユーザー名とパスワードが同じものだと、登録できません。

④ 次の画面で「ユーザー名」を入力してください。ユーザー名は「http://twitter.com/あなたのユーザー名」というあなたのアドレスになります。半角英数字とアンダーバー（_）の組み合わせで作ります。15文字以内で作成してください。あなたのユーザー名は、プロフィール画像と共に、あなたが投稿したツイートの横に表示されます。

Twitterをはじめましょう!

⑤ 利用規約を読んで、「アカウントを作成する」をクリックしてください。

⑥ 「ようこそ、〇〇さん」のページにある「次へ」をクリックしてください。



⑦ 「自由にフォローしましょう」というページにある空白の窓の中に、「国公労連」と入力してリターンキーを押してください。「フォロー」というのは、相手のツイートがあなたのホーム画面に自動的に表示されるようになります。「国公労連」を「フォロー」すると、あなたのホーム画面に自動的に「国公労連」のツイートが表示されるようになります。

⑧ 「国公労連の検索結果」として、「国公労連 @kokkororen」と、「antipoverity @anti_poverty」が表示されます。これは、国公労連のツイッターアカウントと国公一般ブログの管理者のツイッターアカウントです。「フォロー」をクリックしてください。

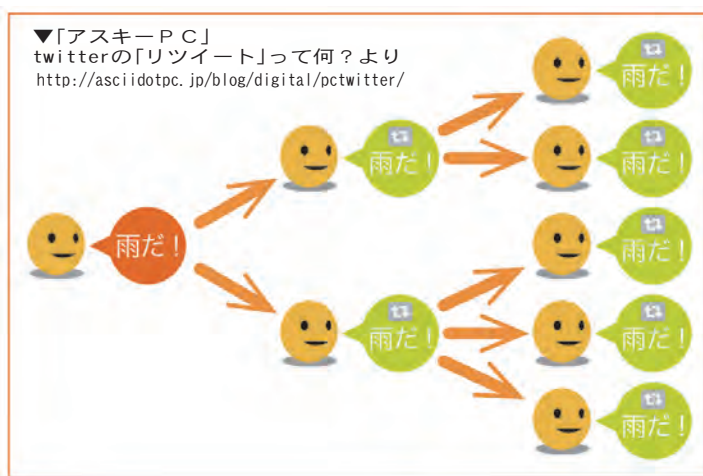


「国公労連」のツイートをあなたが「リツイート」するだけでも国民に広く知らせる力になります

⑨ 「知り合いをみつけましょう」「あと5人フォローしてみましょう」と何度か繰り返してみますが、ここでは、左下にある「この手順をスキップする」を何度かクリックして、「Twitterの全ての機能を利用するためには、メールアドレスをご確認ください」と書かれている画面(右の画面)を表示させてください。



⑩ 最初のユーザー登録のときに入力したメールアドレスの受信を確認してください。Twitterからアカウントを確認するメールが届いていますので、そのメールを開き、本文中のアドレスをクリックしてください。これで、ツイッターの登録が完了しました。(※もしここで、Twitterからメールが届いていない場合は、最初のユーザー登録のときに入力したメールアドレスが間違っていますので最初からやり直してください)



⑪ これでツイッターの最低限の登録が完了しました。あとは「習うより慣れよ」で、ツイッターを実際にさわりながら様々な機能を少しずつ理解して行ってください。

⑫ 最後に、最も重要な「リツイート」の説明をして終わりにします。「リツイート」(RT)は他のユーザーのツイート(つぶやき)を引用して、自分のツイート(つぶやき)として投稿することです。多くのユーザーに「リツイート」されたツイート(つぶやき)は、「リツイート」した人のフォロワーにもさらに「リツイート」され、あっという間にツイッター上に知れ渡ることになるのです。「ツイッターが他のネットメディアに比べて告知効果が高い」と言われる最大の理由が、この「リツイート」の機能にあるのです。国公労連は、「国公労連速報」などをツイートしていますので、まずは、国公労連のツイートを「リツイート」するだけでも私たちの意見を大きく広げていくことにつながりますので、ぜひチャレンジしてみてください。